



鶴小だより

学校教育目標 やさしく かしこく たくましく

1学期最終号

校長 秋元 江利子



大きく成長した子供たち～保護者の皆様・地域の皆様へ感謝～

保護者の皆様におかれましては、この1学期も本校の教育活動に多大なるご理解ご支援をいただきありがとうございました。おかげさまで、予定していた教育活動についてはすべてを終了することができました。

保護者の皆様、地域の皆様の支えのおかげで、子供たちは大きく成長しました。みんなの学級では一人一人が目標に向かって頑張りました。集中して学習する姿が印象的でした。1年生は学校生活の習慣が身に付き、担任の話をよく聞いて学習に臨めるようになりました。2年生は、1年生と一緒に学校探検や校外学習に行き、頼もしさと優しさを発揮していました。3年生は学習や遊びを通して友達の気持ちを感じることができるようになりました。4年生は福祉についてたくさん勉強しました。優しい気持ちで人に接することが上手になりました。5年生ははじめをつけながら楽しく勉強していました。大きな学校行事を通して学校のサブリーダーとしての意識が高まりました。6年生には最高学年であるという自覚が育ちました。6年生のおかげで運動会やなかよしタイムが活気あるものになりました。小学校生活最後の一年をよりよいものにしていくためにいつも担任や友達と一緒に考えることができていました。

さて、いよいよ明日から夏休みです。子供たちは家庭・地域に戻ります。ぜひ子供たちの話に耳を傾けていただき、よき時間をお過ごしください。また、厳しい暑さが予想される夏です。保護者の皆様、地域の皆様におかれましてもどうぞご自愛くださいませ。1学期間ありがとうございました。

あいさつ上手な子供たち

本校の子供たちには感動することがよくあります。廊下で会えば「こんにちは」とほとんどの子供たちがあいさつをします。声は出ずとも笑顔で会釈する子供たちもいます。登校指導をしていると「おはようございます。いつもありがとうございます」と言ってくれる子供がいます。また、私が朝、校庭のごみを拾っていると「ありがとうございます」という言葉に加えて一緒にごみ拾いをしてくれる子供もいるのです。

先日は朝、校門の脇にある花壇の花に水をあげていたところ、音楽朝会のために体育館に移動している子供たちが「校長せんせ～い！おはようございま～す！」と遠いところから大きな声であいさつしてくれました。エネルギーを与えてくれるかわいいあいさつ名人たちに感謝の気持ちでいっぱいです。

《水難事故防止についてのお願い》

毎年水難事故による痛ましい事故が発生しております。子供たちにも指導いたしましたが保護者の皆様におかれましてもご家庭でご留意ください。

- 危険箇所の把握を（転落等の恐れがある場所、藻が繁茂した場所、水流の激しい場所 等）
- 適格な状況判断を（天候不良、体調不良 等）
- ライフジャケット等の活用を（釣りやボート等で水辺に行くとき 等）

《自転車乗車用ヘルメット着用について》

道路交通法の改正により自転車乗車時はヘルメット着用が努力義務となっております。ふじみ野市では補助金制度があります。ご関心のある方はふじみ野市のホームページでご確認ください。